

鳥取県 商工会だより

No.375

3

2020
March

担い手の育成に力を入れる大谷さん(右)と皐月屋のスタッフ

商工会のいち推し
事業者を紹介する

第10回

商工会の★ナビ

CONTENTS

- 鳥取県商工会ビジョン2020策定 .. 2~3
- 第20回経営支援発表大会 4
- 各ブロック行政懇談会・議員連盟勉強会 .. 5
新春政経講演会
- 東部・中部・西部トピックス 6~7
- 商工会地域イベント紹介 7
- 青年部・女性部コーナー 8
- 商工NAVI畑 9
民泊萬屋(北栄町商工会)

株式会社皐月屋

代表取締役 大谷 訓大氏(智頭町商工会)

面積の9割以上を森林が占める智頭町。大谷訓大さん(38)は、この地で山を手入れする「自伐型」の林業家だ。坊主頭にひげをたくわえた精悍な姿でチェーンソーを振るい、重機を巧みに操る。伐採から搬出、出荷まで自力で担い、林業再興の道を切り拓く。

高校卒業後に大阪や米国で暮らしたが、古里の智頭に戻り、林業の世界に入った。10年前に皐月屋を設立。家が代々受け継いできた山林40%を管理する一方、地元の山主や自治体の山を任せられるようになり、黒字化目標を達成した。

「美学に訴える仕事。きついイメージを持たれがちですが、林業はめっちゃ楽しいですよ」。そう話す大谷さんは現在、担い手の育成にも力を入れる。美しい山を守り、次の世代に伝える一。その輪が少しでも広がってほしいと願う。

住所：八頭郡智頭町大背949 TEL：090-2007-4420



地域経済の振興を目指して

「ビジョン2020」策定



鳥取県商工会連合会は「鳥取県商工会ビジョン2020」を策定しました。ビジョンには、県内18商工会で共有すべき地域への思いや果たすべき使命、役割、目標、判断基準が記されています。

人口減少や少子高齢化、商工業者数の減少など社会構造が大きく変化する中、国はこの課題解決に向けて小規模企業振興基本法を制定し、小規模支援法を抜本的に改正し小規模事業者対策の施策充実を図りました。一方、商工会への期待や新たな役割と業務が増大する半面、商工会事業の担い手や職員数などの経営資源は減少しており、これまでの事業や組織運営の進め方は限界を迎えています。

こうした現状や課題を踏まえ、各商工会が一体となって取り組みを進める指針となるのがビジョンです。本会にあわせて県内18商工会もビジョンを策定しました。事業の選択と組織の再構築を進めながら、商工会の強みである経営支援や地域経済振興事業を強化していきます。

つきましては、会員事業所の皆様に本ビジョンについてご理解をいただき、私たちが暮らす地域を共に盛り立てていきましょう。

鳥取県商工会を取り巻く現状と課題

	現状	課題
地域	● 人口減少と少子・超高齢化 ● 移住者の増加	● 経済活動の低下 ● 消費者ニーズの変化
組織	● 事業所・商工会員の減少 ● 後継者不足・高齢化	● コミュニティの崩壊 ● 地域振興事業の担い手不足
財政	● 商工会の収入減少 ● 自己財源不足	● 財政悪化 ● 小規模商工会の存続危機
人材	● 職員の減少 ● 業務の高度化、量の増大	● マンパワー不足 ● 経営支援力の低下
施策	● 小規模施策の充実 ● 商工会への期待の高まり	● 商工会の役割の増大 ● 行政連携の必須化

何も手を打たなければ、負の連鎖に。

小規模事業者等への支援、地域経済振興にもマイナスの影響が・・・。

経営資源が限られる中、これまでの延長線上での事業・組織運営は限界
小規模事業者等の経営力向上に向け、商工会のその使命・役割を果たすには、

「見直し、選択、集中」が不可避

小規模事業者等の持続的発展と

「鳥取県商工会ビジ

基本理念と6つのビジョン

基本理念

小規模事業者等の経営力向上に向けた主体的な取り組みへの経営支援と地域経済振興事業を通じ、商工会地域の活性化、活力向上を実現する。

商工会の根幹をなす2つの柱

ビジョン1. 経営支援(個社支援)の強化

～商工会の強み、第一の使命・役割である経営支援の強化～

- (1)地域密着の強みを活かした伴走支援を重点強化
- (2)小規模事業者ごとの支援ステージを確認・共有し、自立化に重点を置いた支援を強化
- (3)マンパワーを共有する機動的なチーム支援や、事業承継等の時宜の施策や課題に応じたテーマ別支援を深化
- (4)支援業務のIT化、生産性向上を通じた窓口支援強化等による会員満足度向上
- (5)目標値設定等により経営支援の成果・効果を見える化

ビジョン2. 地域経済振興事業(面的支援)の強化

～小規模事業者等の持続的発展に繋がる地域経済振興事業への転換、実施～

- (1)小規模事業者等の経営に継続して好影響を与える「地域経済振興事業」を強化し、地域をけん引する企業を創出
- (2)継続した経済効果が見込めない一過性のイベント等は抜本的見直し
- (3)複数の商工会地区を一つの面として捉え、複数の商工会が連携しスムーズに事業実施できる体制を整備

2の柱を強化するための組織・人材・連携づくり

ビジョン3. 組織基盤・組織力強化

～高まる期待、役割に対応できる組織基盤、組織力の強化～

- (1)組織強化対策
 - ①組織率70%を目指し、メルマガ、SNS等のツール整備と情報発信等による会員加入増強の積極的展開と会員満足度向上
 - ②特別会員の会費・手数料・経営支援のあり方検討
- (2)財政対策
 - ①県交付金・市町村補助金の安定確保
 - ②提供サービスに応じた適正な手数料基準の設定
 - ③事業者リスク対策としての各種共済推進による財源確保
- (3)組織運営改革
 - ①業務効率化に向けた新システム導入等による経営支援強化
 - ②受託事業等の見直し・スクラップ等による業務効率化
 - ③職員の労働環境整備と、働き方改革法への適正な対応
 - ④将来的な商工業者減少と職員減少を見据えた、県連合会センター、商工会の組織機能と人員配置のあり方検討

ビジョン4. 人材育成

～商工会事業・運営の実施主体となる人材の継続的育成～

- (1)商工会運営と方向性を決定する役員のトップマネジメント遂行
- (2)次世代リーダー育成に向け、青年・女性部壮青年部のあり方を検討
- (3)人材育成基本方針に沿った職員の資質向上、中小企業診断士等の有資格者育成
- (4)中堅・若手職員への支援ノウハウの承継

※PDCAの継続的实施

商工会の環境は刻々と変化しているため、本ビジョンも毎年検証を行い、必要な変更を加えバージョンアップしていきます。

ビジョン5. リスクマネジメント対策

～多発する災害・事故・疾病等への備えと、事業継続・地域再生等への対応強化～

- (1)全商工会が事業継続力強化支援計画認定へ
- (2)小規模事業者等へのBCP普及、計画策定支援
- (3)リスク管理のための共済・保険の普及、推進
- (4)商工会版BCP(事業継続計画)策定および適正運用実施

ビジョン6. 市町村・県等、関係機関との連携強化

～小規模企業振興基本法等を踏まえた市町村等との連携の更なる強化～

- (1)新経営発達支援計画、事業継続力強化計画の全商工会認定に向け連携強化
- (2)小規模事業者振興基本条例制定に向けた働きかけ強化
- (3)県交付金・市町村補助金の確保に向けた働きかけ強化

事業者に寄り添い 経営の発展と地域活性化に貢献



最優秀賞を受賞した草刈主任と関係者

「第20回経営支援発表大会」（鳥取県商工会連合会主催）が1月28日、倉吉未来中心で開かれ、各商工会産業支援センターの経営支援専門員が会員事業者の支援事例を発表しました。20回の節目を迎えたことから、リンガーハット（本社東京）の代表取締役会長兼CEOで鳥取県出身の米濱和英氏による記念講演もありました。

大会は支援力向上やセンターの活動を広く紹介することを目的に毎年開かれ、今回は行政や金融、経済団体の関係者ら約300名が参加。3人の経営支援専門員が各持ち時間15分で発表したほか、事例の対象となった事業者も登壇し「さまざまな面で店を変えることができた」「自分では思いつかないアイデアをいただいた」などと述べました。

6人の審査員が支援内容の妥当性や分かりやすさなどを基準に審査。東部センターの草刈陽子主任が最優秀賞に輝き、本会の河毛寛会長から賞状を受け取りました。

記念講演では、米濱氏が経営再建の道のりや古里への思いを語り、来場者の関心を集めました。

経営支援事例発表

事業者に寄り添って学んだ経営支援 ～事業者目線から顧客目線のお店づくりへ～

支援先 矢部商店（智頭町）

支援の内容

事業者の「やる気」を引き出すことに重点を置き、一緒にできることを先行して決めました。店舗のレイアウトや陳列を見直し、（事業者の名前をもじった）さとちゃんコーナーを新設。持続化補助金の申請に向け、認知度不足や環境改善などの課題を洗い出しました。補助金の採択を受け、店舗入り口の変更やPOP演出に取り組み、周知看板を設置しました。

支援の成果

新規顧客獲得と休眠顧客の掘り起こしにより、来店客数と配達サービスが増加しました。持続化補助金の実施期間となる平成30年7～12月の平均月商は29年同期比で113.1%。令和元年の年商は29年比で117.9%。顧客目線の売場づくりと情報発信により、リピーターにつながっています。



矢部商店
矢部聡子氏



東部センター
草刈陽子主任

今後の展開

まちゼミなどを通じて地域の人たちとつながり、新しい「さとこファン」づくりを支援。「より商品を見やすい」「購入しやすい」といった売り場づくりを強化します。また、円滑な事業承継に向け、経営者と目線を同じにして支援していきます。

リラクゼーションサロンの改善支援 ～低迷する創業期からの脱却～

支援先 コラーゲンマシン&リラクゼーションサロンOasis（湯梨浜町）

支援の内容

支援1年目にコラーゲンマシンの販促を実施しました。チラシ作成・新聞折込、地域情報誌への掲載や看板設置によって認知度向上を目指しましたが、期待したほどの結果が出ず、メニューを再考。支援2年目に脱毛を新メニューに加え、新規顧客開拓を進めました。

支援の成果

令和1年は売上、客数ともに伸ばすことができ、月別平均売上は平成29年比で125%、月別平均客数は平成30年比で120%。全体の売上は平成29年比で120%。利益は350%と大きく改善しました。PDCAの実践を通して、野口さん自身が考え、実行できる環境を構築していくことができました。



Oasis
野口秀斗氏



中部センター
福本祐輔主任

今後の展開

脱毛の新規顧客をコラーゲンマシンやリラクゼーションに誘導するため、紹介制度やグループプランを検討しています。ホームページやブログ、SNSでの広報を強化。地元の温泉を訪れる関西圏の客をメインターゲットに、リゾートエステを一つのキーワードとして販路開拓を進めます。

円滑な創業に向けた伴走型支援

支援先 そば処 門所（南部町）

支援の内容

資金調達で南部町企業促進奨励金や県スタートアップ応援事業補助金を活用。開業に向けて諸届の作成や記帳などを支援しました。開業後は販売促進策を検討し、専門家派遣を活用。ポイントカードを導入し、リピーターや顧客リストの作成につなげました。情報発信では地元ケーブルテレビを活用。決算申告なども支援し、円滑な事業運営のお手伝いをしています。

支援の成果

平成30年の月別売上は計画と比べて約1.7倍。平成31年の月平均客数、平均単価はいずれも平成30年と比べて増加しました。地域への波及効果もありました。創業後にジェラート店や交流拠点施設も旧会見町にできたことで地域が活性化。流入人口や滞留人口が増加したように感じています。



門所
三嶋規明氏



西部センター
石崎修平主任

今後の展開

夜営業や新たな販売促進策、メニュー開発、駐車場の造成、ホームページの開設などを検討しています。事業を完全に軌道に乗せ、後継者の育成と情報の共有も図り、持続可能な経営を目指していきます。



自身の経営観を語る米濱氏

「時代の見極めを」米濱氏が記念講演

米濱氏は、リンガーハットが東京に進出してから利益を生むまで20年近くかかった苦難の道のりを紹介し、「バツと咲く花はない。何か事業に取り組み場合は辛抱強く、腹をくくらなければならない」と強調。「私たちが思う以上に時代は先を行っている。それを自身で見極めてほしい」と訴えました。

経営再建を目指して2008年に社長に復帰した際、リーマン・ショックによる金融危機の中で不採算店舗を撤退し、内製化を推進。「ピンチの時こそ『自分は強いんだ』と言い聞かせた」と当時を振り返り、一方で自身の経営観について「損得よりも善悪を優先すべきだと肝に銘じてきた」と語りました。

リンガーハットは野菜の国産化を進め、日本版顧客満足度指数で3年連続（2017～2019年）1位を獲得。鳥取県産のキクラゲやコシヒカリなどを使用しており、米濱氏は「これからも地域に貢献していきたい」と述べました。

行政との連携強化

各ブロック・行政との懇談会を開催

商工会長や市町村長などが一堂に会する「各ブロック・行政との懇談会」の西部ブロックが1月22日、東部は同24日、中部は同29日にそれぞれ開かれ、商工業振興について意見を交わし、情報共有を図りました。

本会の米田裕子専務が「鳥取県商工会ビジョン2020」を紹介し、商工会を取り巻く課題と今後の方向性を説明。これを

受けて首長と商工会長が議論し、行政が商工会に期待する役割や商工会が地域振興のために取り組む事業について認識を深めました。

行政と商工会は、小規模事業者支援の重要施策として「経営発達支援計画」「事業継続力強化支援計画」を共同で申請するなどして連携を強化し、地域経済の発展に向けて一体となった取り組みを進めていきます。



各商工会長と意見を交わす東部ブロックの深澤義彦鳥取市長



西部ブロックの伊木隆司米子市長

商工会地区の経済発展に向け連携

商工会活性化議員連盟と本会が勉強会

鳥取県議会の「商工会活性化議員連盟」と鳥取県商工会連合会による勉強会が1月14日、鳥取市内で開かれ、商工会地区の経済発展に向けて意見を交わしました。

同議員連盟は、商工会地区選出の県議会議員が中心となつて平成30年3月に発足しました。昨年4月の県議会議員選挙後、新たに6名の議員が加わつて再結成し、現在は20名で構成されています。

再結成を受けて開かれた今回の勉強会では、同議員連盟の会長を務める内田博長議員によるあいさつの後、連合会側から米田裕子専務理事が「商工会の現状と課題」を報告し、前田幸広事務局長が「商工会ビジョン2020」を説明しました。

議員からは「事業者の高齢化が進む中で、地域から商店などが無くなることは、住民にとっても困る結果となるため、商工会が中心になつて事業承継を支援するべき」「地域経済を支えるために、地元行政と商工会が連携し、行政の地域内調達制度を作つてはどうか」などの発言があり、活発な意見交換が行われました。

今後の方向性として議会・行政と商工会がさらに連携を深め、商工会地区の経済発展に寄与していくことを確認して勉強会を締めくくりました。



「事業者の挑戦支える」

宮本参院議員が
米子で講演



講演する宮本氏

合同新春政経講演会（鳥取県商工会連合会など主催）が2月15日、米子市内で開かれ、参院議員の宮本周司氏が講演しました。事業者や商工会の関係者など約200名が参加。宮本氏は「中小企業・小規模事業者の挑戦をしっかりと支えていきたい」と抱負を語りました。

宮本氏は全国商工会青年部連合会長や全国商工会連合会小規模企業支援強化本部長などを歴任し、2013年の参院選比例代表で初当選。昨年の参院選で再選を果たし、第4次安倍再改造内閣で経済産業大臣政務官に就任しました。

講演会では「商工会組織がワンチームとなつて声を上げてきたことで中小企業・小規模事業者を巡る政策が充実してきた」と説明。「今後3年間は

切れ目なく政策を実行するので、国の支援制度なども活用しながら省力化を図り、将来の人手不足に備えてほしい」と呼び掛けました。

働き方改革を巡っては、残業時間の上限規制が今年4月から中小企業も適用されることから「まずは自社の実態を把握し、雇用環境を整理してほしい」と指摘。就業規則の作成などに役立つサイト上の支援ツールを活用するよう助言しました。

また、地域の将来像について「商工会が中心となつて元気を取り戻し、次代の子どもたちに受け継いでほしい」と語りました。

東部センター

新たな取引先を求めて



自社商品をPRした商談会の様子

東部7商工会は、1月15日に5回目となる「ビジネスマッチング商談会」を開催しました。

東部の31事業者が互いに情報交換しながら、新たな取引先を求めて自社商品・サービスを積極的にPR。参加者からは「さまざまな業種の人と商談する機会ができた」など喜ぶ声が聞かれました。

この商談会を機に、新しい取引や新商品開発につながる報告を受けております。今後もビジネスマッチング商談会を通じて販路開拓の伴走支援を続けていきます。

岩美町商工会

地元大学生らと意見交換

岩美町商工会は昨年11月30日に「公立鳥取環境大学との懇談会」を開催しました。2018年4月に開設された同大学の研究活動・交流拠点「岩美むらなかキャンパス」に商工会役員と学生など25名が集まり、意見交換を行いました。

浦富海岸やいわみ八宝など「地域資源を活かしたまちづくり」をテーマに学生からさまざまな提案があったほか、ばばちゃんの地獄鍋やバーベキューを食べながら親睦を深めました。



活発な意見が相次いだ意見交換会

中部センター

「とりそらたかく」
新商品できました

「とりそらたかく」は、鳥取県中部1市4町で作られるこだわりの逸品を高いところざしで発信していくブランド名です。5事業所9商品が令和元年度に新しく選定されました。日本猪牧場の「いのしし肉の白葱入りソーセージ」、アロハカフェの「梨のコンフィチュール」、鳥取東伯ミートの「鳥取牛の牛丼」などのラインナップです。牛丼なのに鳥をモチーフにするなど、ぶれないデザインが目にとまります。全国に発信する「とりそらたかく」の選定商品が販路を切り開きます。



令和元年度の新商品。鳥をモチーフしたデザインが目を引く

琴浦町商工会

地域に必要な
商工会を目指して会場ではストレッチ教室も開催(上)
青年部員と連携したライドシェア実証実験(下)

琴浦町商工会は昨年12月15日、ショッピングセンター・アプトで「琴浦ぬくもり商店街」を開催しました。町内30事業所などの出展・販売コーナーを設置したほか、ライドシェア「愛乗り(相乗り)」の実証実験を行いました。今後、商工会事業や会員事業所のPRを図るとともに、地域交通の「理想の社会」について仮説を立て、商工会として「地域交通のあり方」を探索していきたいと考えています。



西部センター

大山時間PB商品「塩ぽん酢」絶好調



平井知事(左から2人目)を訪問した土井社長(左)ら関係者

鳥取県西部の魅力を全国に発信するプロジェクト「大山時間」のPB(プライベートブランド)商品「塩ぽん酢」が好評を得ており、関係者は昨年12月、県庁に平井伸治知事を表敬訪問し、現状を報告しました。

塩ぽん酢は、地域商社「ビッグワン」(日吉津村)がプロデュース。大山町沖の藻塩を使って須山醤油(米子市淀江町)が製造し、冬はカニや鍋、夏には冷やし中華などで味わえます。ビッグワンの土井一朗社長は表敬訪問で、東海地方のスーパーや百貨店などでも納品が決まったことなどを説明しました。

大山時間はこれからも地元の「美味しい」をプロデュースし、全国に発信していきます。

江府町商工会

「奥大山」モールを活用した販路拡大取組中!

江府町商工会は昨年11月に「道の駅奥大山」と連携し、同駅HP内に通販サイト「奥大山モール」を新設しました。サイトを最大活用し、一層の「奥大山」商品の販売促進につなげるため、同駅出品事業者を対象に「通販活用セミナー」を計3回開催しました。最終回となった1月28日開催の「海外通販活用セミナー」には20名が参加。117カ国・地域に「代理購入」サービスを展開するTenso鳥取営業所の客本氏を講師に招き、同社のサービス内容や外国人向け販売の留意点などを学びました。今後も着実な「奥大山」ブランド定着に向けた各事業を展開します。



テレビ会議も取り入れたセミナーの様子

商工会地区イベントカレンダー

日 時	イベント名	場 所	概 要	問い合わせ先
2月15日(土) ～3月15日(日)	三朝温泉雛めぐり	三朝温泉街	旅館や商店、施設に飾られたお雛さまを見ながら温泉街を歩いてみませんか?各施設のスタンプを集めると抽選ができるお楽しみもあります。	三朝温泉観光協会 電話:0858-43-0431 HP:https://spa-misasa.jp/
3月20日(金・祝) ～3月22日(日)	青山剛昌ふるさと館&コナンの家 米花商店街「周年記念ラリー」	青山剛昌ふるさと館、 コナンの家 米花商店街	青山剛昌ふるさと館に入館しコナンの家 米花商店街のいずれかの店舗で対象商品を購入して記念缶バッジをゲットしよう!(先着5,000名様)	青山剛昌ふるさと館 電話:0858-37-5389 HP:http://www.gamf.jp 北栄町商工会 電話:0858-37-4057
3月29日(日) ～4月5日(日)	奥大山ひな祭りコレクション2020	江府町江尾地内	町内約60カ所の民家や事業所に時代・様式さまざまな雛人形が並びます。町中や江尾駅では特産品や手づくり菓子なども販売します。	実行委員会 電話:0859-75-6007
4月4日(土)、5日(日)	南部町さくらまつり	南部町法勝寺地区周辺	伝統民俗行事「法勝寺一式飾り」の展示、子ども歌舞伎のお練りのほか、各種イベントや地元グルメ、特産品の販売もあります。	南部町企画政策課 電話:0859-66-3113
4月4日(土)、5日(日)	智頭河畔桜cafeフェスティバル	智頭河畔桜土手河川敷	ソメイヨシノが1,300本にわたって咲き誇る中、各種イベント、夜桜のライトアップ、お花見で盛り上がります。	実行委員会 電話:0858-76-1111
4月12日(日)	日吉津村チューリップマラソン	日野川河川敷運動公園	10、5、3、1*の4コース。健康マラソンとして定着しており、当日も参加者を受け付けます。商工会青年部や地域団体などの屋台出店もあります。	実行委員会 電話:0859-27-0606 HP:http://www.hiezu.jp/tyumara/
4月19日(日) 11:00～15:30	三徳山御幸行列 三朝温泉大回り	三徳山三佛寺境内 ～三朝温泉街	室町時代が始まりとされる古式ゆかしい行列で、榊神輿や甲冑武者、僧侶、稚児など200名余りが温泉街を練り歩きます。	三徳山御幸行列 保存会事務局 電話:0858-43-2013
4月26日(日) 10:00～14:00	第29回船上山さくら祭り	船上山万本桜公園	遅咲きのヤエザクラが咲き誇る中、ステージイベント、撮影会のほか、地元特産品の販売や露店出店などで会場を盛り上げます。商工会青年部も出店します。	琴浦町商工観光課 電話:0858-52-1713
5月3日(日)、4日(月)	花湯まつり	三朝温泉街	藤かずらで編んだ大綱を東西に分かれて引き合う伝統行事「陣所」が行われ、両日とも花火が打ち上がります。	三朝温泉観光協会 電話:0858-43-0431 HP:https://spa-misasa.jp/

青年部

「事業承継」に向き合う

全国商工会青年部連合会が国の補助事業「フシシ型事業承継支援高度化事業」の一環で「事業者向け全国事業承継推進事業」に採択されたことを受け、各地で事業承継セミナーが企画され、鳥取県内でも1月25日に鳥取市、2月10日に倉吉市でそれぞれ開かれました。

事業承継は経営者の引退や親子関係などが絡むデリケートな問題であり、鳥取県内でも重要課題となっています。セミナーでは、全国商工会連合会から派遣された株式会社ディセンターの取締役常務、宮島章吉氏が講師を務め、事業を承継する側とされる側の思いを互いに理解できる「イノベーションマトリックス」というフォーマットを用いた自社の見直し方法を説明し、持続化補助金を利用した事業承継の実例を紹介しました。

倉吉市のセミナーでは、瑞光明有限会社の代表取締役、明穂宏昭氏を講師に招き、地元青年部OBの事業承継を例に課題の解



事業承継の課題解決法を探る部員

決法を探る貴重な機会となり、活気ある研修となりました。

「働く」をもっと良くする方法を学ぶ

全国商工会青年部連合会が本年度から推奨している、青年部員のデジタルスキル向上を目的とした「Grow with Google」セミナーが2月7日、米子市の白鳳の里で開かれました。株式会社エージェントの丹羽篤蔵氏が講演し、働き方改革に関する知見やツールを紹介しました。

丹羽氏は、長時間労働者の割合が先進国でもトップクラスの日本で「働く」をもっと良くする方法について、テクノロジーとオペレーション、カルチャーが必要だと指摘。いつでもどこでも主体的に取り組むことができる環境を整え、多様な人材で構成されるチームの力を最大化するために自律的な働き方を実現するカルチャーが重要だと説明しました。

また、①会議のむだを減らす②決めた時間に帰る③職場以外で仕事をする④の3点について、無料で使えるツールを活用した具体的な実践方法などを紹介しました。

自社に活用しようとして、参加した部員から質問が相次ぎ、有意義なセミナーとなりました。



丹羽氏の講演に耳を傾ける部員

女性部

「第2回なでしこ祭り」

開催へ向け準備着々

「第2回なでしこ祭り」を6月28日に倉吉未来中心アトリウムで開催します。現在、着々と準備を進めております。さらにパワアップしたイベントを計画してまいります。みなさまのご参加をお待ちしております！



第1回なでしこ祭りでの集合写真

レシピコーナー

料理発表会の足跡を振り返って②

今回は平成19年度のレシピから「どんどこけ飯」をご紹介します。

【材料】	
木綿豆腐	1丁
米	5合
油揚げ	1枚
ごぼう(中)	1本
人参(中)	1本
椎茸(中)	3枚
こんにゃく	2分の1
鶏もも肉	150g
ホタテ貝	適量
ねぎ	60g
【調味料】	
だし汁	5カップ
淡口醤油	大さじ4~5
酒	大さじ3~4
砂糖	少々
サラダ油	少々

「作り方」

- 豆腐をざるにのせ、水切りをする。(約30分)
- 米をとき、ざるに入れ、水切りをする。
- 油揚げに熱湯をかけて、油抜きをする。
- 材料を切る。
- Aごぼう…ささがき
- B人参、椎茸、油揚げ、こんにゃく、鶏もも肉…みじん切り
- Cホタテ貝…小さいものはそのまま。大きいものは半分に切る。
- Dねぎ…小口切り
- EのA、B、Cをサラダ油で炒め、淡口醤油(大さじ2)を入れて下味をつける(サラダ油はほんの少しでよい)。
- 水切りのした豆腐をサラダ油で炒める(炒める時に、豆腐が細くなり過ぎないように注意する)。
- 炊飯器に水切りのした米と、炒めた材料(EとD)、だし汁、残りの醤油、酒、砂糖を加えて炊き上げる。
- ご飯が炊き上がったら、Fを加えて混ぜ10~15分ほど蒸らしたら出来上がり。



豆腐を炒める音が雷鳴に似ていることが「どんどこけ飯」と名づけられました！

今回のテーマ：経営革新

民泊で 地域活性化へ

民泊萬屋（北栄町商工会）



客間に改装した和室で抱負を語る竹歳さん

海と山に囲まれた自然豊かな北栄町。昨年暮れ、由良宿地区の一角に「民泊萬屋（みんぱくよろずや）」がオープンした。宿主の竹歳昌邦さん（65）が木造2階建ての自宅を改修。

因州和紙を使った照明を並べ、柔らかな光で観光客をもてなす。「人と人がつながる交流拠点にしたい」と意気込む。

竹歳さんは大の旅行好きで、北海道から沖縄まで各地を巡ってきた。「旅先で出会った人たちの触れ合いが何よりも楽しくて。この醍醐味を迎える側の立場でも味わいたい」。そんな思いが宿泊業への挑戦を後押しした。

北栄町は有名漫画家の出身地。多くの旅行者が訪れるが、宿泊施設は少なく、滞在型観光の推進が課題となっていた。

町によると、民泊施設は町内で初めて。町観光交流課は「個人客や外国人客が増える中で受け皿となるほか、町内の宿泊業を拡大する流れにもなる」と期待する。

ゼロから道筋

竹歳さんはもともと先代の事業を受け継ぎ、20代から自宅の敷地で「萬屋商店」を営む。創業は約150年前。食品や雑貨などを販売してきたが、コンビニエンスストアの台頭やインターネット通信販売の普及などを背景に1990年代後半から売り上げの減少が続いている。

転機は、2018年の住宅宿泊事業法（民泊新法）施行だ。民泊の規制が緩やかになったのをきっかけに開業を決断。商工会の支援を受けながら事業



和紙の照明が施設内を幻想的に包む

計画をつくり、補助金を活用して天井や壁などを一新した。「自分だけでは何から始めていいのか分からなかった。商工会さんにゼロから道筋をつけていただき、感謝の思いでいっぱい」

滞在時間延長へ

新たな施設は、隣り合わせの10畳と8畳の2部屋を客間として備え、1泊1組限定で最大8人が宿泊できる。コンセプトは「和紙ランプが優しく包む癒やしの宿」。和紙と葛（かずら）を組んで作った竹歳さん手製の照明約50点が部屋や廊下を彩り、幻想

企業データ



民泊萬屋

東伯郡北栄町由良宿1159
電話0858-37-2121
<http://nowinc.jp/yorozuya/>

的な雰囲気を出す。
「地域の魅力を感じてほしい」と竹歳さん。観光客の滞在時間延長に向け、農作物の収穫や遊漁船での海釣りなど九つの体験メニューを用意した。
情報発信や利便性向上の取り組みも進む。商工会の職員と二人三脚でホームページを立ち上げ、ネット予約をスタート。訪日外国人客らの需要も見据えてキャッシュレス決済を導入した。
本格稼働は3月からで、年間宿泊客数450人を目標に掲げる。竹歳さんは「何もしなければ地域は廃れてしまう。失敗を恐れず、これからさまざまなことに挑戦して活性化につなげたい」と力を込める。

「働き方」新制度相次ぎ始動 中小企業では4月から残業規制

働き方改革関連の施行スケジュール

		2019年 4月	2020年 4月	2020年 6月	2021年 4月	2022年 4月
残業時間の 上限規制	中小企業					
	大企業					
同一労働 同一賃金	中小企業					
	大企業					
パワハラ 対策	中小企業					
	大企業					

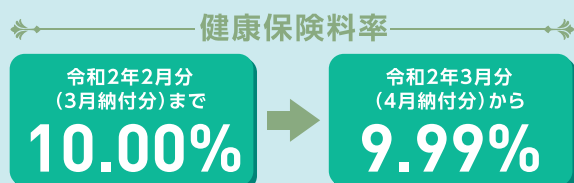
働き方改革や労働環境の整備を巡り、複数の新制度が2020年度以降に動きだします。改革の「難所」の一つとなるのが、残業時間の上限規制です。昨春の大企業に続き、今年4月から中小企業にも適用され、違反すれば罰則が科せられます。

同一労働同一賃金の新制度は、大企業が今年4月、中小企業は2021年4月から導入されます。ポイントは「説明責任」。正規労働者と非正規労働者で待遇差がある場合、従業員から求められれば、その内容や理由について説明しなければなりません。

働き方改革の一環で、職場でのパワハラメント（パワハラ）を防ぐ取り組みも求められており、パワハラ防止策が今年6月から大企業、2022年4月からは中小企業にも適用されます。相談窓口の設置といった措置が義務化され、指導しても対策を講じなかった企業名は公表される予定です。

協会けんぽ鳥取支部加入者の皆さまへ

令和2年3月分(4月納付分)からの協会けんぽの保険料率についてお知らせします。



鳥取支部の健康保険料率は変更となります。介護保険料率(全国一律)も変更となります。皆さまのご理解をお願い申し上げます。
※40歳から64歳までの方(介護保険第2号被保険者)は、健康保険料率に介護保険料率が加わります。※賞与については、支給日が3月1日分から変更後の保険料率が適用されます。

お問い合わせ先 協会けんぽ鳥取支部 企画総務グループ TEL.0857-25-0051

新の社長さんを応援します。
日本フルハップ

イイヨ フルハップ 会費のお取扱いは
0120-14-2682 信用金庫
[土、日、祝日は除く9:00~17:30]

経営者年金
拠出型企業年金保険

中国地区しんきん経営者協議会
TEL 082-240-1165

中国しんきん **VISA**
ビジネスカード

株式会社 中国しんきんカード
TEL 082-243-1181

みんなのために、ひとりのために

しんきん
バンク
信用金庫

幸せはこぶマイバシク
よなごしんきん
地域のオンラインバンクへ!!
米子市東福原2丁目5-1

人に街に、心地よい風を...
倉吉信用金庫
KURAYOSHI SHINKIN BANK
倉吉市昭和町1-60

ふれあい大好き
鳥取信用金庫
鳥取市栄町645

お出かけは**米子鬼太郎空港**から!! **ANA**

米子鬼太郎空港から
世界が広がる!世界とつながる!

ANA SUPER VALUE 2020年10月24日(土)
ご搭乗分まで発売中!
日帰りでも東京滞在約12時間!!

ダイヤはお断り無しに変更する場合があります。
詳しくは、ANAホームページをご確認ください。

2020年3月1日~2020年3月28日

米子鬼太郎空港→羽田空港→米子鬼太郎空港

7:20 ~ 8:40	6:50 ~ 8:15
9:00 ~ 10:15	9:25 ~ 10:50
11:40 ~ 13:00	12:30 ~ 13:55
14:35 ~ 15:55	15:10 ~ 16:35
17:20 ~ 18:45	18:25 ~ 19:50
20:40 ~ 22:00	20:05 ~ 21:30

ANA ホームページ・携帯サイトwww.ana.co.jp ANA国内線予約案内 ☎ 0570-029-222



米子鬼太郎空港駐車場 **無料** 米子空港利用促進懇話会



これから起業創業される方を融資で応援！

創業者向けビジネスライン[スタート型]

開業当初から最大28カ月は、カードローン形式で資金繰りに柔軟対応。
ご融資金額 最大1,000万円まで 何かとお金が必要な創業当初を応援します。

ご利用特典

- JCBゴールド法人カード初年度年会費(税込11,000円)無料
- (株)ビザスクのコンサルティングサービスの利用割引 など

創業するなら、サポート充実のとりぎんへご相談ください。詳細はとりぎん窓口またはホームページをご覧ください。

創業支援デスク



0120-968-859

平日9:00～17:00

TOTTORI
BANK



青い鳥の銀行です。

鳥取銀行

—— 経営に関する多様なニーズにお応えいたします。 ——

中小企業ローンコーナー

力強くバックアップ

営業時間 / 平日 9:00～15:00

休業日: 土曜日、日曜日、祝日、年末年始

鳥取営業部中小企業ローンコーナー

鳥取市栄町402番地(鳥取営業部内1階)

TEL.0857-39-5151



米子支店中小企業ローンコーナー

米子市加茂町2丁目104番地(米子支店内1階)

TEL.0859-34-2150



山陰合同銀行

あなたも家族もまるごと守る!
頼れる補償の

商工会の 福祉共済

全国商工会会員福祉共済



「けが」の
補償

「病気」の
補償



トータル
「がん」補償
シンプル
「がん」補償

「生命」の
保障



12万人以上の
皆様にご利用
いただいています

お問合せ・資料請求はご加入の商工会まで

As safe as the Rock
～ジブラルタ・ロックのように安心～



Gibraltar
ジブラルタ生命

ジブラルタ生命保険株式会社 鳥取支社

〒680-0846 鳥取市扇町9-2 とりぎんプラザビル 5F TEL:0857-36-7020

【コールセンター】 **0120-37-2269**

受付時間 平日8:30～20:00 土曜9:00～17:00
(日曜・祝日・12/31～1/3を除く)

ジブラルタ生命ホームページ <http://www.gib-life.co.jp/>

新入会員紹介

東部センター管内

- 鳥取市東商工会
 - ・西根電気(建設業)
西根 昌宏
 - ・大照建工(株)(建設業)
福田 秀章
- 鳥取市西商工会
 - ・川内鋳金(自動車整備業)
川内 悟司
- 若桜町商工会
 - ・(有)若桜農林振興(サービス業)
淵見 龍彦
- 智頭町商工会
 - ・聲高木材(林業サービス)
聲高 清志

中部センター管内

- 湯梨浜町商工会
 - ・ローソン鳥取アロハ店
(コンビニエンスストア)
川口 世紀
 - ・YUI-design(デザイン業)
向井 結
 - ・atelier(美容業)
山本 京子
- 北栄町商工会
 - ・松井農園(農業)
松井 陽一
 - ・クロスロード(卸売業)
市川 英明
 - ・梶谷ファーム合同会社(菓子製造業)
梶谷 勝弘

西部センター管内

- 大山町商工会
 - ・(株)Float(化粧品製造販売)
牧野 秀美
 - ・STK(配送業)
山本 克己
 - ・杉原建築(建築業)
杉原 高広
 - 江府町商工会
 - ・日本通運(株)山陰支店
サントリー奥大山事務所
(一般積荷運送業)
大塚 正宏
- (敬称略)

商工会員募集!

わたしには夢がある。
動き出そう! 商工会と。

ぜひ商工会を
使ってください!



力ちから
になります。

商工会は経営に関する支援を行っています。

- ★起業したい! ★「働き方改革」を進めたい!
- ★事業承継の準備を進めたい!
- ★販路を広げたい!
- ★とにかくこの状況を改善したい!
- ★経営を向上させたい! などお考えの方...

そのほか

- 法律相談
- 経営上必要な資金調達
- 経営診断など
もお受けします。
- 施策の普及
- 労働保険事務代行
- 経理の効率化
- 貯蓄共済
- 福祉共済
- 自動車共済など
各種共済も
取り扱っています。

入会企業の声



鈴蘭味噌ラーメン

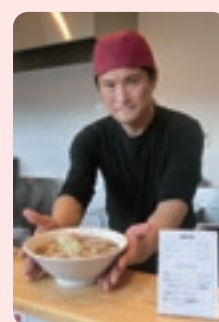
事業所データ

ラーメン鈴蘭
住 所: 西伯郡日吉津村
日吉津1225
定休日: 毎週火曜日
駐車場: 10台
営業時間: 11:00~18:00



今後、経営支援を受け、地域の生産者たちと連携し地域に貢献してまいります。

サラリーマンの傍ら、こだわりラーメン店の開業を夢見て、8年前から製麺所で修行しました。試行錯誤を重ね、3年前に味が完成し、2019年の7月から日吉津村内に「ラーメン鈴蘭」をオープンしました。
商工会には、創業前から事業計画書の作成をはじめ許認可手続き、労務、税務などの支援をしていただき、スムーズな開業ができました。
現在、自家製麺の醤油ラーメンと味噌ラーメンを中心に地元産の食材を取り入れながら事業を展開しています。



ラーメン鈴蘭
代表者: 津田 和也
(米子日吉津商工会)

8年間の試行錯誤による
こだわり自家製麺職人